

フリーズア新品種「石川 f 2号」～「石川 f 7号」の育成

1 背景・目的

フリーズアは、石川県においても冬から春にかけて無加温ハウスで栽培可能であるが、品種を海外に依存しているため、わが国で好まれる中間色の品種が少ない。そこで、中間色で草姿に優れた新品種を育成する。

2 技術のポイント

- (1) 2004年から2006年に345組み合わせで交配を行った。
- (2) 得られた18882個体から、新たな花色や花型を有し、石川県の気象条件でも3月の需要期に開花する6品種を選抜し、2011年6月に品種登録を出願した。



「石川 f 2号」

3月上中旬に開花する
黄色品種。



「石川 f 3号」

赤紫色の花色の大輪で、3月
中旬に開花する。



「石川 f 4号」

ピンク色の花色で、茎が硬い。
3月中旬に開花する。



「石川 f 5号」

オレンジ色の花色で、3月
中下旬に開花する。



「石川 f 6号」

花弁の先端ピンクで、半八重
咲き。



「石川 f 7号」

赤の八重咲きで、3月下旬に
開花する。

3 成果の活用と留意点

- (1) 平成21年に登録された浅紫色の「石川 f 1号」とともに、フリーズアのカラーバリエーションを広げる品種として期待できる。
- (2) 平成23年10月7日品種登録出願公表。

問合先：育種グループ TEL 076-257-6953

担当者：村濱 稔